

星槎国際高校・帯広・通 対 富山連合

■試合時間 3時間17分 ■備考 7回コールド

8月12日:2時間35分 降雨中断(65分) 8月13日:0時間42分

8月12日(水)降雨中断後、特別継続試合となる。8月13日(木)府中市民球場 第1試合として5回裏から再開した。

■バッテリー

■投手成績

富山連合

■ バッテリー

■投手成績

■戦評

2回戦浦安市運動公園野球場の第2試合は、北海道代表・初出場・星槎国際高校・帯広と北越代表・3回目出場・富山連合との対戦となった。1回裏、富山連合は先頭の田村の三塁打で斎藤の二塁打で先制すると、その後も星はため、河上の適時安打でこの回4点を奪った。2回にも四球を絡め追加点を重ね試合を優位に進めたが、3回富山連合が三坂の三塁打から國枝の走本塁打で2点返し、次の回にも加藤の適時安打で1点追加し反撃した。流れが星槎国際・帯広に傾くもここで無常の雨が降りしきり特別継続試合となった。翌日、府中市市民球場にて5回裏、富山連合の攻撃から再開された試合は、田村のこの試合2本目の三塁打から3点を追加し流れを戻した。さらに6回にも星槎国際・帯広の守備の乱れから2点を追加し試合を決めた。一方、敗れた星槎国際・帯広は初出場ながら長打を含む7安打と放ったが無念の敗退となった。